

質問書に対する回答

件名)東関東自動車道 塔ヶ崎高架橋(鋼上部工)工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
1	特記仕様書	特記仕様書P.15 20-5-1鋼構造物の詳細設計について 塔ヶ崎高架橋と大木戸橋については基本設計後の詳細設計を見込まれていますが、野友橋においては基本設計後の詳細設計は不要でしょうか。詳細設計が必要となった場合は変更契約の対象と考えてよろしいでしょうか。	野友橋については詳細設計済みであることから設計は不要です。
2	設計成果品	大型部材の製作(B1)および大型部材の製作(B2)について、 塔ヶ崎A1～P2、塔ヶ崎P2～A2それぞれ橋の形式ごとに分けた工数算定要素および質量が設計成果品および公告図書には見当たりません。それぞれの数量をご教示ください。	大型部材の製作(B1)および(B2)の数量は設計図より算出をしてください。
3	設計成果品	小型部材の製作(B1)および小型部材の製作(B2)について、 塔ヶ崎A1～P2、塔ヶ崎P2～A2それぞれ橋の形式ごとに分けた工数算定要素および質量が設計成果品および公告図書には見当たりません。それぞれの数量をご教示ください。	小型部材の製作(B1)および(B2)の数量は設計図より算出をしてください。
4	設計成果品	T継手溶接工(B1)およびT継手溶接工(B2)について、塔ヶ崎A1～P2、塔ヶ崎P2～A2それぞれ橋の形式ごとに分けた工数算定要素および質量が設計成果品および公告図書には見当たりません。それぞれの数量をご教示ください。	T継手溶接工(B1)および(B2)の数量は設計図より算出をしてください。
5	設計成果品	大木戸橋6-5上部鋼構造数量計算書P.0-7に記載の橋体製作精度確認工において、仮組立部材の個数が4,186個となっております。4,186個は大型材片と小型材片の合計材片数ではないでしょうか。 仮組立製作精度確認工算出に用いられた部材の個数をご教示ください。	設計成果品に関する質問にはお答えできません。 部材の個数は設計図より算出をしてください。